

JAPANESE CULTURE TO NEXT

建築文化を次代へ継ぐ。

竹中工務店に1913年から7年にわたり在籍した建築家 藤井厚二(1888-1938年)が1928年に建てた自邸「聴竹居(ちようちくきょ)」(京都府乙訓郡大山崎町)。「日本の住宅」の近代化を図り、日本人の感性に合うきめの細かい設計上の配慮がちりばめられたこの住宅は、1999年度DOCOMOMO Japan(モダニズム建築20選)に選定。2017年には国の重要文化財に指定され、その保存公開等の社会貢献と建築文化発信活動により、2019年メセナ大賞を受賞しました。竹中工務店はこれからも歴史的建築物の保存、再生、活用など建築文化の継承に積極的に取り組んでいきます。

※「聴竹居」は株式会社竹中工務店が所有し、一般社団法人聴竹居倶楽部が日常の管理運営をしています。

想いをかたちに 未来へつなぐ



TAKENAKA

株式会社 竹中工務店

〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-13 Tel.06-6252-1201
〒136-0075 東京都江東区新砂1-1-1 Tel.03-6810-5000

竹中工務店 聴竹居

検索

<https://www.takenaka.co.jp/news/2019/10/04/>

